

「地域の防災・減災を求めて - 奈良県・紀伊半島を例に - 」

地震災害・気象災害などが増加しており、これに対して行政もその対策を検討し、成果の一部はインターネットなどを通じて発信されています。しかし、現実には、個人レベルなどでみると、そのような情報を把握している場合は決して多いとはいえないのが現状です。

2 回目の今回は本学研究者から地域災害の情報提供を行うと共に、参加者が地域のイメージを得られるように、地形図や空中写真などの具体的な作業を通して、防災・減災への関心を高めるとともに、防犯も含めて、地域の安全安心のあり方などを模索することを目的とし、今回の公開講座を実施します。

日 時： 平成 20 年 11 月 29 日（土）13 時 30 分～17 時

場 所： 奈良女子大学総合研究棟 A 棟 1 階生活環境学部会議室

受講料： 無料

受講対象： 市民一般（地域防災に関心が高い方歓迎）

受講定員： 50 名（先着順）

申込方法等

住所・氏名・電話番号・職業を記入の上、ハガキ、FAX または電子メールで申し込みください。

申込先 奈良女子大学学務課大学院係（大学構内大学院 F 棟 2 階）

〒630-8506 奈良市北魚屋西町

TEL 0742-20-3208 FAX 0742-20-3234

メール daigakuin@cc.nara-wu.ac.jp

内 容

13：30～13：45 趣旨説明と第 2 回のスケジュール

13：45～14：30 **地震災害と減災**

（本学文学部教授 高田将志）

14：45～15：15 **防災診断**

（各種資料から関心地域の災害情報を抽出してみよう）

15：30～16：15 **地域の安全安心 - 防犯の取り組みから -**

（本学生活環境学部教授 瀬渡章子）

16：30～17：00 総合討論とまとめ